

冬休みは、お子さんが自分で考え基本的な生活リズムの実行を図るチャンスです。過ぎゆく一年間をふり返り、新年を明るい希望と新たな決意をもって迎え、新年における自分の生活面や学習面の計画をたて、実行することが大切です。「一年の計は元旦にあり」そのためにも、下記のことをお子さんと一緒に話し合い、安全で有意義な冬休みが過ごせるようご家庭でもご指導をお願いいたします。

め あ て

- 1 家庭の仕事は、進んで手伝いができるようにしましょう。
- 2 お年玉（お金）や物などを大切にすることを育てましょう。
- 3 自分の生活日課表や学習の計画を立て、実行しましょう。

1 冬休みの意義

- ① 健康で明るい生活を保持し、進んで自分の健康を増進する機会とする。
- ② お正月などの行事を通して、生活経験(家事手伝いなど)の機会とする。
- ③ 読書や不得意な教科の復習、個性を伸ばす機会とする。

2 冬休みの期間

令和5年12月26日(火)
～令和6年1月4日(木) 《 10日間 》



3 指導内容

- (1) 健康生活について
 - ① 規則正しい生活を心がけ、年末年始のお手伝いを進んでやりましょう。
 - ② 早寝・早起き・朝ごはんを心がけ、睡眠を充分取るようにしましょう。
 - ③ 好き嫌いなくし、バランスの良い食事をとりましょう。
 - ④ 冬の伝染病（インフルエンザ、胃腸炎等）と新型コロナウイルス感染症に注意しましょう。手洗い・うがい等、健康に留意し予防に心がけましょう。
- (2) 安全面について
 - ① 交通規則を守り、交通安全に気をつけましょう。（自転車・キックボード等）
 - ② 乗車する自転車の安全盗難防止点検（ブレーキ、ライト、車輪、ハンドル、鍵等）をしましょう。自転車に乗るときはヘルメットを着用しましょう。自転車の二人乗りは禁止です。
 - ③ 道路や駐車場、危険な場所では遊ばないようにしましょう。
 - ④ 道路は右側通行を守り、歩道のあるところは歩道を歩きましょう。
 - ⑤ 海、川、ため池等へ友達同士だけでは行きません。立ち入り禁止区域や危険な場所へは行きません。
 - ⑥ Jアラートや地域の防災無線からの情報に気をつけて、災害が起きたときの避難場所をお家の人と確認しましょう。
- (3) 外出・遊びについて
 - ① 外出の時は、用件、行き先、同行の人、帰宅時刻を家族に知らせましょう。幼児児童だけの外泊は禁止です。
 - ② 外出の時、見知らぬ人の車や誘いに絶対に応じないようにしましょう。「いかのおすし」を守りましょう。
 - ③ 暗くなる前には帰宅しましょう。やむを得ない夜間外出は、大人の人と一緒に出かけましょう。
 - ④ 他人のアパートの駐車場や屋上、地域の神社や御嶽(うたき)等で遊びません。※火遊びは絶対にしない。
 - ⑤ 休業中は、校舎へは入れません。校内（運動場や遊具）での遊びは控えましょう。
- (4) 家庭学習について
 - ① 自主的に学習計画を立て、実行しましょう。
 - ② 読書計画を立て、本を読みましょう。
- (5) その他
 - ① 携帯電話、スマホ、インターネット、オンラインゲーム等の利用に関しては、親子でしっかりと話し合いルールを決めましょう。（知らない人とやりとりをしない。有害・危険サイトへのアクセス制限をする。）
 - ② 暮れやお正月は、家の人と一緒に過ごし、お年玉の使い方を話し合いましょう。
 - ③ 接待や訪問の作法、来客へのあいさつなどをきちんとやりましょう。



●2学期の後半スタート 令和6年1月5日(金) 普通日課〈給食あり〉
全学年 5校時授業 下校14時50分